

旧市における議会の主な取組 (H17. 10. 2 まで)

- H10. 01 玉名市議会だより（議会報）初版発行。
- H10. 02 議会図書室に平成 6 年以降の本会議の会議録検索システムを搭載した端末を設置。
- H13. 06 庁舎 1 階ロビーに設置のモニターテレビにおいて、市議会ライブ中継放送を開始。
- H16. 04 市ホームページに市議会サイトを公開開始。
- H16. 04 市議会サイトにおいて、議長交際費の執行状況の公開開始。
- H16. 12 市議会サイトにおいて、会議録の公開開始。
- H17. 01 市議会サイトにおいて、議会報の公開開始。

1 市 3 町合併後の議会の主な取組 (H17. 11. 13～)

① 第 1 期 -----

- H18. 04 議員提案により費用弁償の支給額を日額 3, 500 円から日額 2, 500 円に減額改定。
- H19. 06 本会議のインターネット中継放送を開始。（内容は、ライブ中継及び録画放送）
- H20. 12 政務調査費の収支報告の際の領収書等添付の義務化。
- H21. 03 議員提案により、玉名市政治倫理条例を制定。（二親等以内の関与を制限。努力義務）
- H21. 03 玉名市政治倫理条例の制定に伴い、玉名市政治倫理条例施行規則を制定。
- H21. 07 議会推薦の農業委員会委員 4 名に、すべて女性を選出。以後、女性選出を慣例化。
- H21. 10 合併時の申し合わせにより議員定数 4 名減。（一般選挙から定数 30 名から 26 名へ変更）

② 第 2 期 -----

- H23.06 議長交際費における物品購入の際の相手先の公表開始。
- H24.03 政務調査費使徒基準運用指針を決定。
- H24.04 議会報において議案の審議結果を公表開始。
- H24.07 議会報において議案に対する各議員の可否を公表開始。
- H24.12 本会議のケーブルテレビ放送を開始。
- H24.12 議員定数 2 名減を決定。(H25 一般選挙より定数を 26 名から 24 名へ変更)
- H24.12 政務活動費条例の一部改正により、閲覧請求権者の範囲拡大。
- H25.03 政務活動費使徒基準運用指針(政務調査費使徒基準運用指針の一部改正)の決定。
- H25.06 議員定数の変更に伴い、委員会の数、名称、定数、所管を変更。(3 委員会へ再編)

③ 第 3 期 -----

- H26.06 質疑・質問における一問一答制の導入、質疑・質問の回数制限の撤廃を決定。
- H26.08 人事案件は先議の申入れがない場合は、会期に従い閉会日に採決する旨を協議決定。
- H26.09 一問一答制の導入に伴い、議場内に対面式の質問席を設置。(執行部席に自席マイク)
- H26.11 議会招集日の定刻開会の徹底を申し合わせ。(開会前の全協のあり方を見直し)
- H27.01 新庁舎移転に伴い、議事堂内の設備を一新。(質問席、マイク、電子表決、モニター)
- H27.03 委員会のインターネット中継をライブ中継開始。(付託事件の委員会のみ)
- H27.06 委員会のケーブルテレビ放送を開始。
- H27.09 議員提案により玉名市政治倫理条例を一部改正。
- H27.09 議員に係る政治倫理基準違反の調査請求があったとき、特別委員会の自動設置を規定。
- H28.06 中継画面において、一般質問の際の質問事項のテロップ表記を開始。
- H28.09 議会基本条例検討特別委員会を設置。
- H29.03 政務活動費の領収書等を市 HP で公開開始(平成 28 年度交付分から)。
- H29.06 議員定数 2 名減を決定。(平成 29 年一般選挙から定数を 24 名から 22 名へ変更)
- H29.09 委員会提案により、玉名市議会基本条例を制定。

④ 第4期 -----

- H29. 11 玉名市議会基本条例を施行。(H29. 11. 13～)
- H29. 11 議会基本条例の施行に伴い、市長等附属機関への議会選出を廃止。
- H29. 11 本会議は議員間討議を、委員会は委員会討議を導入し、会議規則に規定。
- H29. 11 議会基本条例の施行に伴い、反問権を導入。
- H29. 11 議会基本条例の規定に基づき、各種規程を整備。
- H29. 11 議会基本条例の規定に基づき、玉名市議会災害対応基本計画（議会 BCP）を策定。
- H29. 12 議会改革推進特別・議会広報広聴特別・公共施設等建設特別委員会を設置。
- H30. 06 初の視察研修報告会を実施。
- H30. 06 全員協議会室に放送用中継設備を整備。
- H30. 06 委員間討議のやり方を見直し、質疑と討議をあわせて行なうことに決定。(ボード可)
- H30. 06 金栗四三地域創造戦略特別委員会を設置。
- H30. 08 議会報の愛称を「たまな市議会だより」から「たまたま箱」に変更。
- H30. 08 金栗四三 P R 動画を企画制作し、YouTube にて発信。
- H30. 09 金栗四三 P R ポロシャツで本会議を開催。
- H30. 09 金栗四三地域創造戦略特別委員会による第 1 回目の提言を行う。(R1. 12 月が第 6 回)
- H30. 09 3 常任委員会それぞれ重点調査項目を決定する。(災害対策、道の駅構想、子育て支援)
- H30. 11 議会で初の防災訓練の実施。
- H30. 11 総務委員会による意見交換会を実施。(H30. 12 同意見交換会も実施)
- H30. 11 文教厚生委員会による意見交換会を実施。
- H30. 12 金栗四三 P R ジャンパーで一般質問及び常任委員会を開催。
- H31. 01 建設経済委員会による意見交換会を実施。(R1. 8 同意見交換会も実施)
- H31. 02 玉名女子高の生徒がデザインした議会報の表紙イラストを採用開始。
- H31. 03 有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会を設置。
- H31. 03 文教厚生委員会で重点調査項目を提言し、本会議にて結果報告。
- R01. 06 総務委員会で重点調査項目を提言し、本会議にて結果報告。

- R01.08 視察研修報告会を実施。
- R01.08 議会だより「たまたま箱」市民アンケート調査を実施。
- R01.09 建設経済委員会で重点調査項目を提言し、本会議にて結果報告。
- R01.11 2回目となる市総合防災訓練にあわせて災害時対策会議を実施。
- R01.11 初の政策コンクールを開催し、5件のうち3件を選定。
- R01.11 北川正恭氏を講師に招き、議員研修会を開催。
- R01.12 玉名いだてんマラソンPRジャンパーを議員全員で新調し、本会議で着用。
- R01.12 合同特別員会で「議会懇談会」の協議を始めたが、R2.4新型コロナで延期に決定。
- R02.03 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般質問を中止。
- R02.03 金栗四三地域創造戦略特別委員会が調査終了し、特別委員会の消滅。
- R02.03 一般会計予算に対する附帯決議案を賛成多数で可決。
- R02.03 玉名市独自の新型コロナ感染症対策等を求める決議を可決し、執行部へ要望。
- R02.04 政務活動費使途基準運用指針（タブレット通信費の一部改正）の運用開始。
- R02.06 新型コロナのため、本会議の分散・一般質問時間の短縮・傍聴者の制限等を実施。
- R02.08 議会だよりに「議員出欠状況」を掲載。（市ホームページには以前より掲載済み）
- R02.08 議会タブレット端末の導入。
- R02.09 議会タブレット端末の運用開始。飛沫防止ガードの設置。
- R02.09 電子資料を大型スクリーンに拡大投影した一般質問を導入。
- R02.09 議会費の視察研修費556万円を減額し、新型コロナ対策費用へ申し入れ。
- R02.12 玉名市議会議員の議員報酬等の減額、支給停止及び不支給に関する条例の制定。
- R02.12 議会タブレット端末でのオンライン会議を試行。
- R03.03 欠席事由の明文化、署名押印の見直しに関する会議規則を一部改正。
- R03.03 議員定数2名減を否決。（定数は22名のまま）
- R03.04 初のオンライン形式で奥州市議会を行政視察。

⑤ 第5期 -----

- R03. 11 廣瀬和彦氏を講師にオンラインでの議員研修会を開催。
- R04. 01 議会基本・政治倫理条例、予算決算委員会に関する議員研修会を開催。
- R04. 02 市政調査研究会を発足し10テーマの活動を開始。
- R04. 09 予算決算委員会、オンライン委員会を可能とする一部改正条例等を可決。
- R04. 11 3回目となる市議会防災訓練で、安否確認をオンラインで実施。
- R04. 11 議会だよりについて、社団法人と意見交換会を開催。
- R04. 12 市政調査研究会の中間報告会を開催。
- R04. 12 初の全議員による予算決算委員会を開催。
- R05. 02 土山希美枝氏、熊本県副知事を講師に招き、議員研修会を開催。
- R05. 03 市政調査研究会の報告会を開催。